

お客様とのWOW(感動)ストーリー　2022

日髙　汐里

ある日、お客様より「イオンでお弁当を販売する予定なので、女性が手に取ってくれるような容器を見繕って送ってほしい。日髙さんのセンスにまかせるよ」とご相談を頂きました。

私の好みで木目調の容器をメインで色々とご提案させて頂いた結果、アジロわっぱ弁当の木目でご注文を頂くことが出来ました。

その時に「日髙さんに任せてよかった」と言って頂けたことは、ずっと心に残っています。

後日、中野ＣＰ（CPは役職）が愛知のイオンに行った際にお弁当を発見したそうで、お写真を見せて頂けました。ご提案させて頂いた容器に盛付されているのを見て、とても嬉しい気持ちになりました。

今後も信頼してお任せ頂いていることに、感謝と喜び、そして責任感を持ちながら、心のこもった対応を行い、お客様との信頼関係を構築していきます。

　　　　　